

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 効果検証の結果

(単位：円)

No.	担当課	事業名	事業概要	事業費（実績額）	交付金充当額	その他特定財源	実施内容	成果及び評価
1	学校教育課	中学校トイレ洋式化及び乾式化事業	トイレの洋式化及び乾式化することで、菌やウイルス（新型コロナウイルス）からの感染リスクを低減する。	36,707,000	36,707,000		トイレ改修工事 1校 15穴 (設計業務、改修工事、監理業務)	トイレを洋式化、抗菌式、乾式化に改修し、感知式ライト及び換気扇を設置することで、飛散や接触に伴う新型コロナウイルス感染症の感染リスクが低減された。
2	学校教育課	小中学校エアコン整備事業	空調機器を設置し、夏季・冬季の温度管理を適正に行うことでスムーズに換気ができる環境を整え、新型コロナウイルス感染症対策を行う。	47,311,000	47,311,000		エアコン整備工事 8校 19室 (設計業務、改修工事、監理業務)	空調機器の設置により適正な温度管理ができることから、スムーズな換気に取り組むことができ、3密回避による新型コロナウイルス感染症対策が図れた。
3	都市整備課	都市公園遊具設置事業	老朽化に伴う遊具撤去により、数少ない遊具に利用者が集まり密な状態が生じていることから、遊具を増設することで利用者の分散化を図り3密を回避しつつ、かつ、外出制限下においても近隣の公園や緑のある空間で自然に触れることでストレス軽減や、心理的、身体的な健康を向上させるための支援を行う。	33,165,000	29,577,000		遊具設置工事 4公園 4人用ブランコ1基、複合遊具1基、既設遊具の移設2基 4人用コンビブランコ2基、ロープウェイ1基	遊具の数を増やすことで、利用者の3密回避が図られ、新型コロナウイルス感染症の感染リスクが低減された。公園へ外出する児童が増え、ストレス解消・健康増進につながるとともに、児童・保護者同士のコミュニケーションの場としてこれまでより活用されるようになった。
4	企画課	ウェブ会議等環境整備事業	遠隔地との会議や講座等をオンライン上で実施できる仕組みを構築することにより、人の移動・密集を抑制し、感染症対策を行う。	12,648,284	10,798,000		ノートパソコン50台、ソフトウェアライセンス、Web会議用カメラ5個、液晶ディスプレイ2台、スピーカーフォン17個、動画撮影用機材一式、LAN配線業務11箇所	オンライン会議用の機器を導入したことにより、オンラインでの会議に移行し、人の密集を避けることができ、新型コロナウイルス感染症の感染リスクが低減された。
5	産業課	新型コロナウイルス感染拡大防止営業時間短縮協力金	新型コロナウイルス感染拡大に伴う時短要請等により影響を受けている町内で事業を営む法人又は個人事業主のうち、栃木県が支給する営業時間短縮協力金の支給を受けている方を対象に支援を実施する。	2,400,000	2,400,000		交付金1件50,000円 48件	コロナ禍において、栃木県が実施する営業時間短縮へ協力している町内で事業を営む法人又は個人事業主を対象に支援を実施、感染拡大の抑制を図った。
6	産業課	新型コロナウイルス感染拡大防止対策機器導入支援補助金	新型コロナウイルスの感染拡大防止策として町内飲食店等が行う空気清浄機又はオゾン発生器、サーマルカメラ及びサーマルカメラ付帯機器の設置の支援を実施する。	2,809,000	2,809,000		補助金 38件	町内飲食店等が行う空気清浄機又はオゾン発生器、サーマルカメラ及びサーマルカメラ付帯機器の設置の支援を行うことで、町内飲食店等に対策用品を整備し、新型コロナウイルス感染症対策を行った。
7	こどもみらい課	にじいろ保育園空調機器整備事業	老朽化に伴い機能が低下した空調機器を更新することで夏季・冬季の温度管理を適正に行い、スムーズに換気ができる環境を整え、新型コロナウイルス感染症対策を行う。	16,236,000	7,992,000		エアコン改修工事 エアコン20台	空調機器の設置により適正な温度管理ができることから、スムーズな換気に取り組むことができ、3密回避による新型コロナウイルス感染症対策が図れた。
合計				151,276,284	137,594,000			